

学校教育の質を どのように評価するか



学校の機能と評価

趣旨説明

学校教育の質をどのように
評価するか：学校の機能と評価

秋田喜代美

(第1部会員、教育学委員会委員
長)

「教育の質分科会」の設置主旨

- 教育の質をいかに捉えるのか
 - 日本の教育を考えていく規準・方向性
 - 具体的施策のグランドデザインの提言
(国・地方自治体・学校のあり方)
- 教育学関連の多様な分野動向から考える
- 特に学校の機能とその評価に焦点をあてる
実際の事例に基づく検討

日本学会議 「教育学分科会」の展望

「質」と「平等」の保障のための教育にむけた総合的研究
そのための喫緊の5課題

- ① 未来投資としての教育
- ② 学ぶ権利の実現と学ぶ機会の保障
- ③ 教育環境の改善
- ④ 専門的自律性と民主的統制の統一
- ⑤ 新たな評価と経営のシステムの構築

質の時代の新たな評価システムの あり方の模索のために

- **新自由主義:「責任」から「サービス」へ**
- **官僚的評価とレイマン(素人)コントロールによる評価により、専門家による自律的評価が有効に機能していない時代**
- **子どもと教師の創造性と活力を引き出す学校経営のシステムと教育実践や教育投資の効果を向上させる学校評価システムの構築を模索**

分科会でのアプローチ

各学校種に特有/共通課題の抽出および検討

A 就学前段階

保育所・幼稚園

B 義務教育段階

小・中学校

C 高等学校

国際的な学校評価の比較による検討

(本日の議論)

A 英・米

B 北欧

C ヨーロッパ

D 東アジア

教育哲学、教育史、教育社会学、教育行政学、教育心理学等

本日のシンポジウムの流れ

13:15—15:00 話題提供(各25分程度)

「日本における学校評価」 勝野正章

「イギリスにおける学校評価」 志水宏吉

「アメリカにおける学校評価」 大桃敏行

「フィンランドにおける学校評価」 渡邊あや

15:00—15:15 休憩

15:15—15:50 指定討論

藤村宣之、乾 彰夫、無藤 隆

15:50—16:50 フリーディスカッション

17:00 終了